

平成30年度 産業保健セミナー開催予定

群馬産業保健総合支援センター

群馬産業保健総合支援センターでは、平成30年度の産業保健に関するセミナーを次のとおり実施します。

*原則として、全ての研修にどの職種の方もご参加いただけます。

*原則として、事前申し込みが必要です。

*会場が変更となることもありますので、事前にご確認ください。

*参加費用は、原則無料です。

< 産業医研修 >

定員:40名

*群馬県医師会会員証をお持ちの方はご持参下さい。

*定員に達しなければ、産業医以外の方でも参加できます。

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	単位	開催場所
D-01	4月25日(水) 14:00~16:00	『産業医の職務と産業医活動の実際』 ストレスチェック制度の導入や過重労働による健康障害の防止等の重要性が増す中、労働安全衛生法の改正により近年、産業医に求められる役割も変化し、対応すべき業務は増加しています。また、昨年6月1日から、施行された”産業医制度に係る見直し”で産業医活動も若干変わってきております。 本研修では、産業医の職務と実際の産業医活動について、経験等を交えながらお話いたします。	産業医学担当 藤田晴康相談員	生涯 専門 2	群馬県生涯 学習センター 4階第1研修室
D-02	4月26日(木) 14:00~16:00	『職場巡視について～労働衛生の5管理から考える職場巡視のポイント～』 労働衛生管理を行っていく上で職場の作業環境の状態や作業方法等を把握することは重要です。そのために職場巡視を行うことが必要となります。しかし、ただ漠然と巡視していたのでは意味がありません。 本研修では、職場巡視を有効に行うために労働衛生の5管理から考えるポイントについてお話いたします。	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 専門 2	群馬県生涯 学習センター 4階第1研修室
D-03	5月9日(水) 14:00~16:00	『労働行政のあらまし～第13次労働災害防止計画と平成30年度群馬労働局の重点項目～』 本年4月1日より新たに始まった『第13次労働災害防止計画』の内容を中心に、平成30年度群馬労働局としての重点取組項目について説明します。 また、最新の労働衛生関係法令の動向についてもお話いたします。	群馬労働局 担当官	生涯 更新 2	群馬県生涯 学習センター 4階第1研修室
D-04	5月16日(水) 14:00~16:00	『熱中症について～予防と対策～』 毎年恒例の熱中症の研修です。 本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。	衛生工学担当 小川純一相談員	生涯 専門 2	群馬県生涯 学習センター 4階第1研修室
D-05	5月30日(水) 14:00~16:00	『健康診断の事後措置について』 健康診断は以前は職業病の早期発見や高血圧、肺結核の診断が主な目的でした。最近はメタボ健診といわれる様に生活習慣病の予防に重点がおかれています。また、メンタルヘルスにも注意が払われるようになりました。これらのことは一人ひとり条件も異なり、健康診断後の各個人の事後処置が大切となります。 本研修では、健康診断の事後措置について対応と流れについてお話いたします。	産業医学担当 原島浩一相談員	生涯 専門 2	群馬県生涯 学習センター 4階第1研修室

D-06	5月31日(木) 14:00～16:00	『ストレスチェック制度について～制度の再確認と有効活用するための運用方法について～』 労働者数50人以上の事業所に対して実施することが義務付けられた“ストレスチェック制度”の導入から丸2年が経過し、既に3回目の実施を行っている事業所もあるかと思えます。制度自体が解りづらく、未だに実施することを目的としている事業所も少なくないようです。本研修では、“ストレスチェック制度”を有意義なものとしていくために、制度の再確認をすると共に有効活用するための運用方法について考えたいと思います。	カウンセリング担当 大小原利信相談員	生涯 専門 2	群馬県生涯 学習センター 4階第1研修室
D-07	6月20日(水) 14:00～16:00	『治療と職業生活の両立支援について ～企業としての取り組み方・すすめ方～』 2016年2月に策定された『事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン』では、職場における意識啓発のための研修や治療と職業生活を両立しやすい制度(休暇・勤務等)の導入や体制等の環境整備、治療と職業生活の両立支援の進め方に加え、特に「ガン」について留意すべき事項をとりまとめています。本研修ではガイドラインを中心に企業として「治療と就労の両立支援」について、どのように取り組んでいけば良いのか、お話しいたします。	メンタルヘルス対策・ 両立支援 早川洋子促進員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 5階502研修室

＜メンタルヘルス対策セミナー＞

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
N-01	4月13日(金) 14:00～16:00	『新入社員のメンタルヘルス ～セルフケアとコミュニケーション～』 新年度を迎え新社会人の方が多くの企業に入社したことと思います。学生時代と違った環境の変化等により、メンタルヘルス不調になってしまうこともあります。そこで、職場のメンタルヘルスケアにおいて重要な柱の1つである「セルフケア」の基礎知識の習得と、働きやすい人間関係作りのためのコミュニケーションを学び、「自分の健康は自分で守る」という考えを理解し、そのためのストレスに対処する知識・方法を身につけることが重要です。本研修で、新社員がもっていると良いと思われるメンタルヘルスの基礎知識とストレス対処につながりそうなコミュニケーション技術(応答すること、報連相、アサーションなど)について学びましょう。	メンタルヘルス対策・ 両立支援 早川洋子促進員	20名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
N-02	4月19日(木) 14:00～16:00	『若手社員とのコミュニケーションの取り方』 新年度を迎え新社会人の方が多くの企業に入社したことと思います。新入社員に環境の変化等での不安や戸惑いがあるのと同様に、迎え入れる側としても世代差による考え方のずれ等により、どのように接したらいいのか戸惑いがあるのも事実です。本研修では、世代差のある方々が良い関係性を気づくために必要なコミュニケーションの取り方についてお話しいたします。	カウンセリング担当 大小原利信相談員	20名	群馬メディカル センター 2階セミナー室

E-05	5月17日(木) 13:30～16:30 ※時間注意	<p>『衛生管理者等が行う社内のメンタルヘルス相談～相談対応者に求められるスキルと心構え～』 (基礎編)</p> <p>近年、メンタルヘルス対策への取り組みは企業にとって大きな課題となっております。取り組みの一つとして相談窓口の設置があり、平成27年12月より施行となったストレスチェック制度では高ストレス者等へのフォローのため、事後措置として相談窓口の設置が義務付けられています。また、ハラスメントに対しての相談窓口の設置も義務付けられています。</p> <p>相談窓口には社内、社外とありますが、社内相談窓口の場合、カウンセラーや保健師等の心理・医療の専門職を配置している大手企業以外は衛生管理者や人事労務担当者等が相談対応を行っているのが実情です。社内相談窓口において相談対応者に特に資格は必要ありませんが、それなりのスキルは必要となります。</p> <p>本研修では、衛生管理者等が社内でメンタルヘルス相談を行うにあたり、必要なスキル(傾聴・承認・質問等)について学んでいただくと共に、相談対応者としての心構えについてもお話いたします。</p>	カウンセリング・ 保健指導担当 鈴木浄美相談員	20名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
E-04	5月31日(木) 14:00～16:00	<p>『ストレスチェック制度について～制度の再確認と有効活用するための運用方法について～』</p> <p>労働者数50人以上の事業所に対して実施することが義務付けられた“ストレスチェック制度”の導入から丸2年が経過し、既に3回目の実施を行っている事業所もあるかと思えます。制度自体が解りづらく、未だに実施することを目的としている事業所も少なくないようです。</p> <p>本研修では、“ストレスチェック制度”を有意義なものとしていくために、制度の再確認をすると共に有効活用するための運用方法について考えたいと思います。</p>	カウンセリング担当 大小原利信相談員	30名	群馬県生涯 学習センター 4階第1研修室
N-04	6月13日(水) 14:00～16:00	<p>【セルフケア研修】</p> <p>『部下カアッ！ストレスに負けない“処方せん”』</p> <p>ストレス社会の中で、ストレスとうまく付き合っていくためのセルフケアが大切です。</p> <p>本研修では、自分自身で出来る自律訓練法を身に付ける事ができます。</p>	カウンセリング担当 大小原利信相談員	20名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
N-06	7月4日(水) 14:00～16:00	<p>【ラインケア研修】</p> <p>『上司カアッ！話し上手/きき上手』</p> <p>コミュニケーションとは話した相手が行動することです。相手にどのように話すか？どのような聴き方が良いのか？</p> <p>本研修では、体験などのワークを通じて身に付ける事ができます。</p>	カウンセリング担当 大小原利信相談員	20名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
E-07	7月5日(木) 13:30～16:30 ※時間注意	<p>『衛生管理者等が行う社内のメンタルヘルス相談～相談対応者に求められるスキルと心構え～』 (レベルアップ編)</p> <p>5月17日に開催した基礎研修のレベルアップ研修です。</p> <p>演習を中心に実際の相談対応について学んでいただきます。</p>	カウンセリング・ 保健指導担当 鈴木浄美相談員	20名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
N-07	8月8日(水) 14:00～16:00	<p>『ゲートキーパー養成講座』</p> <p>昨年7月25日の閣議決定により自殺予防の中に「働く人の自殺対策」が追加されました。</p> <p>職場内でゲートキーパーを育成することがメンタルヘルス対策に加え自殺予防活動となります。</p>	カウンセリング担当 大小原利信相談員	20名	群馬メディカル センター 2階セミナー室

＜健康保持増進対策セミナー＞

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
N-03	5月30日(水) 14:00～16:00	『健康診断の事後措置について』 健康診断は以前は職業病の早期発見や高血圧、肺結核の診断が主な目的でした。最近ではメタボ健診といわれる様に生活習慣病の予防に重点がおかれています。また、メンタルヘルスにも注意が払われるようになりました。これらのことは一人ひとり条件も異なり、健康診断後の各個人の事後処置が大切となります。本研修では、健康診断の事後措置について対応と流れについてお話いたします。	産業医学担当 原島浩一相談員	30名	群馬県生涯学習センター 4階第1研修室
N-05	6月20日(水) 14:00～16:00	『治療と職業生活の両立支援について ～企業としての取り組み方・すすめ方～』 2016年2月に策定された『事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン』では、職場における意識啓発のための研修や治療と職業生活を両立しやすい制度(休暇・勤務等)の導入や体制等の環境整備、治療と職業生活の両立支援の進め方に加え、特に「ガン」について留意すべき事項をとりまとめています。本研修ではガイドラインを中心に企業として「治療と就労の両立支援」について、どのように取り組んでいけば良いのか、お話いたします。	メンタルヘルス対策・ 両立支援 早川洋子促進員	30名	群馬県 市町村会館 5階502研修室

＜作業環境管理セミナー＞

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
E-01	4月26日(木) 14:00～16:00	『職場巡視について～労働衛生の5管理から考える職場巡視のポイント～』 労働衛生管理を行っていく上で職場の作業環境の状態や作業方法等を把握することは重要です。そのために職場巡視を行うことが必要となります。しかし、ただ漠然と巡視していたのでは意味がありません。本研修では、職場巡視を有効に行うために労働衛生の5管理から考えるポイントについてお話いたします。	産業医学担当 内田満夫相談員	30名	群馬県生涯学習センター 4階第1研修室
E-03	5月16日(水) 14:00～16:00	『熱中症について ～予防と対策～』 毎年恒例の熱中症の研修です。本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。	労働衛生工学担当 小川純一相談員	30名	群馬県生涯学習センター 4階第1研修室
E-06	6月12日(火) 14:00～16:00	『正しい呼吸用保護具の着用について ～フィットチェックの重要性と実際～』 有害・危険作業が必要な職場において、仕事と怪我、病気は切っても切り離せないものがあります。仕事上での怪我や病気は、労働災害になりますが、この労働災害をいかに減らせるのかは、企業にとって永遠のテーマと言えます。労災を減らすための対策として、無害化や自動化、工学的対策等様々な努力が行われています。しかし、それでも防ぎきれない危険や有害物もあります。そのため、最後は自分の身は自分で守らなければなりません。自分の身を守るための最後の砦が、保護具です。本研修では、労働衛生保護具の代表的な存在である呼吸保護具(防毒マスク・防じんマスク等)について正しい着用方法を学んでもらい、フィットチェックの重要性について理解いただき、きちんと着用できているかどうか実際にフィットチェックを行い、確認してもらいます。 * サンプルマスクを提供して頂きますが、実際に自分で使っているマスクがあればお持ちいただき、チェックしてみましょう。 * 当センターに耳栓チェッカーの保有がありますので、耳栓のフィットチェックの実施も考えています。	株式会社重松製作所 牧野友樹氏	20名	群馬メディカルセンター 2階セミナー室

< 関係法令 >

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
E-02	5月9日(水) 14:00~16:00	『労働行政のあらまし～第13次労働災害防止計画と平成30年度群馬労働局の重点項目～』 本年4月1日より新たに始まった『第13次労働災害防止計画』の内容を中心に、平成30年度群馬労働局としての重点取組項目について説明します。 また、最新の労働衛生関係法令の動向についてもお話いたします。	群馬労働局 担当官	30名	群馬県生涯 学習センター 4階第1研修室

<会場のご案内>

- ①群馬メディカルセンター:前橋市千代田町1-7-4(027-233-0026)
- ②群馬県公社総合ビル:前橋市大渡町1-10-7(027-255-1166)
- ③前橋テルサ:前橋市千代田町2-5-1(0270-231-3211)
- ④群馬障害者職業センター:前橋市天川大島町130-1(027-290-2540)
- ⑤ヤマダグリーンドーム前橋:前橋市岩神町1-2-1(027-235-2000)
- ⑥群馬県生涯学習センター:前橋市文京町2-20-22(027-224-5700)
- ⑦群馬県社会福祉総合センター:前橋市新前橋町13-12(027-255-6000)
- ⑧ベシシア文化ホール:前橋市日吉町1-10-1(027-232-1111)
- ⑨群馬県JAビル:前橋市亀里町1310(027-220-2530)

<駐車場ののご案内>

- ①群馬メディカルセンター:駐車場はありません。「中央駐車場」、「前橋テルサ駐車場」等お近くの有料駐車場をご利用
詳しい場所につきましては、ホームページのアクセスマップをご覧ください。
- ②群馬県公社総合ビル:無料の駐車場があります。
- ③前橋テルサ:有料の駐車場があります。(セミナー参加者は無料です)
- ④群馬障害者職業センター:無料の駐車場があります。
- ⑤ヤマダグリーンドーム前橋:無料の駐車場があります。
- ⑥群馬県生涯学習センター:無料の駐車場があります。
- ⑦群馬県社会福祉総合センター:無料の駐車場があります。
- ⑧ベシシア文化ホール:無料の駐車場があります。
- ⑨群馬県JAビル:無料の駐車場があります。

<申し込み方法>

- ・下記の参加申込書にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。
FAX:027-233-9966
- ・ホームページよりお申し込みもできます。
<http://www.gunmas.johas.go.jp/>

平成30年度 産業保健セミナー参加申込書

申込日:平成30年 月 日

開催日	月 日	受付日	
テーマ		受付番号	
(フリガナ) 氏名			
所属事業所名等			
職種名	事業主・産業医・保健師・看護師・衛生管理者・労務管理担当者・労働者・その他()		
所在地	〒		
連絡先	(TEL) (Eメールアドレス)	(FAX)	

*連絡先については、変更等があった際連絡をする場合がありますので、携帯電話等、必ず連絡が取れる連絡先をお願いします。

※申し込み受付後、2~3日で受付番号を付記し、返送致します。(返送が無い場合には、ご連絡下さい。)

※定員締め切りの際は、折り返しご連絡致します。

<セミナーのリクエスト>

開催日や開催場所の関係で参加できなかった研修の中で、再度開催を希望する研修がありましたら、ご記入下さい。希望者の多い場合は検討いたします。

テーマ	
講師	
開催希望場所	
開催希望時期	

<産業保健セミナー質問・要望欄>

質問・要望内容

平成30年度 産業保健セミナー参加申込書(複数一括申込用)

申込日:平成30年 月 日

***一度に複数の申し込みをする場合は、こちらをご利用下さい。**

(フリガナ) 氏名		
所属事業所名等		
職種名	事業主・産業医・保健師・看護師・衛生管理者・労務管理担当者・労働者・その他()	
所在地	〒	
連絡先	(TEL)	(FAX)
	(Eメールアドレス)	
	受講希望セミナー	受付日
開催日	テーマ	受付番号
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		
月 日		

*連絡先については、変更等があった際連絡をする場合がありますので、携帯電話等、必ず連絡が取れる連絡先をお願いします。

※申し込み受付後、2~3日で受付番号を付記し、返送致します。(返送が無い場合には、ご連絡下さい。)

※定員締め切りの際は、折り返しご連絡致します。

<産業保健セミナー質問・要望欄>

質問・要望内容

--